

9月

# 給食だより

9月号  
五日市すみれこども園



厳しかった夏の陽ざしも秋風と共に和らいできました。これから「秋」本番です。芸術の秋・読書の秋・スポーツの秋・食欲の秋と色々な秋を満喫しましょう。

十五夜やお彼岸もあるので、月見団子やおはぎなどを用意して日本行事を楽しみましょう。



## 絵本を通じて食育を

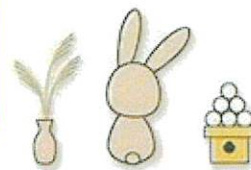
読書の秋、子どもたちに絵本と食べ物との出会いを体験させてみてはどうでしょうか？絵本に出てくる食べ物のイメージは、ワクワクとした気持ちと共に食への関心を高めます。「食」は生きる事の基本です。絵本の世界から、実際の食べ物を見て料理を味わう事で、子どもの心の中に深く「食」が刻まれていく事でしょう。絵本を通じて食べる楽しみや作る面白さ、好き嫌いの克服や食事のマナーなど「食の世界」を広げていってあげましょう。



## お月見を楽しむ☆三

一月見の由来一

旧暦8月15日を満月の十五夜と言い、すすきを飾り、月見団子や酒を供えて月を愛でる風習があります。ご家庭でもお団子やお菓子などをお子さんと作ってみてはいかがでしょうか？



## 防災の日

9月1日は、災害への認識を深め、備えを確認する「防災の日」です。

非常食に水・米（アルファ米）・パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなどがあげられます。非常食としても大事ですが、日々食べ慣れているお菓子等も期限ごとに買い替えをストックしておきましょう。

災害時は、子どもは環境の変化により精神的にも不安になるため、食べ慣れていない非常食では心身を満たすことが難しいことも。食べ慣れたお菓子が心を癒し、命を救います。

